

レバー形外部操作ハンドル【配線用遮断器】



- 盤内にある遮断器を外部から操作する場合に使用します。
- 指示銘板色：銀梨地に黒文字

レバー形外部操作ハンドル価格 ●ご注文の際は、操作ハンドルの型式と合せて適用遮断器の型式もご指定ください。

型式	適用器種	外形寸法 (mm)							図	メーカー希望小売価格 (円)
		A	B	C	D	E	F	G		
HA-106	B-102FB・103FB	102	115	102	119	35	—	—	[A]	6,900
	B-52FKA・53FKA・54FKA、B-102FKA・103FKA・104FKA	102	115	110	127	35	—	—	[A]	
HA-107	B-54FC	100	118	89	106	35	—	—	[A]	6,900
HA-108	B-32FB・33FB、B-52FEA・53FEA、B-52FD・53FD、B-62FA・63FA	104	114	88	105	35	1.5	—	[A]	6,900
HA-206	B-222FB・223FB・224FB	110	118	131	148	35	—	—	[A]	6,900
HA-208	B-223WA	106	110	96	115	35	—	—	[A]	6,900
HA-402	B-602FA・603FA・604FA、B-603WA、B-602EA・603EA、 B-803WB・804WA、B-803FA、B-803FKA・804FKA	113	120	145	162	38	7.5	—	[A]	11,000
HA-405	B-402FB・403FB・404FB	113	120	140	157	38	—	6	[A]	11,000
HA-405	B-403WA	113	120	140	157	38	—	6	[A]	11,000
HA-801	B-1003WA・1004WA、B-1003FA・1004FA、B-1203WA、 B-1203FA・1204FA、B-1603WA・B-1603FA・1604FA	195	200	187	206	100	—	—	[B]	21,600
HA-1601	B-2003W、B-2003F・2004F、 B-2503W、B-2503F、B-3203WA	230	225	290	309	100	—	—	[B]	33,500

レバー形外部操作ハンドル【漏電遮断器】



- 盤内にある遮断器を外部から操作する場合に使用します。
- 指示銘板色：銀梨地に黒文字

レバー形外部操作ハンドル価格 ●ご注文の際は、操作ハンドルの型式と合せて適用遮断器の型式もご指定ください。

型式	適用器種	外形寸法 (mm)							図	メーカー希望小売価格 (円)
		A	B	C	D	E	F	G		
HA-106	GB-54A、GB-104A	102	115	127	144	35	—	—	[A]	6,900
HA-108	GB-53FA、GB-63F、GB-103FA	104	114	88	105	35	1.5	—	[A]	6,900
	GB-53FKA、GB-63FK、GB-103FKA	104	114	88	105	35	1.5	—	[A]	
HA-208	GB-223W	100	118	90	107	35	1.5	—	[A]	6,900
HA-402	GB-603EB、GB-603W	113	120	145	162	38	7.5	—	[A]	11,000
	GB-803WA	113	120	183	200	38	—	142.5	[A]	
HA-405	GB-224A、GB-404A	113	120	140	157	38	—	6	[A]	11,000
HA-406	GB-403W	113	120	140	157	38	—	6	[A]	11,000
HA-801	GB-804、GB-1003W、GB-1004、GB-1203W	195	200	219	238	100	—	150	[A]	21,600

■ハンドル取付方法

1. 穴明加工図(図1)(図2)により扉の穴明けを行ってください。
遮断器取付のための穴明けは、各々適用遮断器の寸法図により行ってください。
2. 扉インターロック不要の時は扉インターロック用板は必要ありません。
3. 外部操作ハンドル本体からハンドル締付ネジをはずし、ハンドルを抜きます。扉の取付穴に本体を裏面よりさし込み、表面から指示銘板とともに付属のネジで締付けてからハンドルをもとの状態に取付けます。
4. 指示銘板の表示と外部操作ハンドル本体のハンドル位置が一致しないときは、外部操作ハンドル本体又は、指示銘板を上下させて調整してください。

■ハンドル操作方法

1. 遮断器が「ON」の時ハンドルは図1のようにONを示し、遮断器が「OFF」の時ハンドルは図2のようにOFFを、「TRIP」の時には

TRIPを示します。

ハンドルがTRIP位置にある場合は、RESET操作を行ってからでないとON、OFFできません。

2. 扉インターロック用板を取付けている場合、扉を開くときはOPEN位置までハンドルを回し開けてください。(なお、この時器種によっては遮断器がTRIPする場合もありますが、この場合遮断器をRESETしてください。またON状態で扉を開くときは扉インターロック解除レバーをドライバーで矢印方向へ回してください。

扉インターロック用板を取付けていない場合は、どのハンドル位置でも扉を開くことができます。

3. 扉を閉める場合は必ず遮断器が「OFF」であることを確認してから、ハンドルをOFF位置にし扉をしめてください。

4. ハンドルを施錠する時は、ON、OFFの位置で図3のように施錠してください。

図1

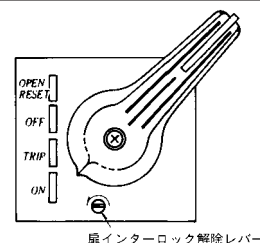


図2

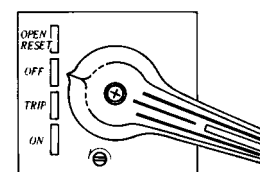


図3



(注) 南京錠はお客様にてご用意ください。